

# エネルギー政策の推進について

【提案先】 経済産業省

## 1. 提案項目

### (1) 原発に依存しない新しいエネルギー社会の構築

- 「原発に依存しない新しいエネルギー社会の構築」に向けた中長期的なエネルギー政策の推進

### (2) 再生可能エネルギー導入に向けた取組への積極的な支援

- 再生可能エネルギーの導入機運を後退させることのないよう、固定価格買取制度(FIT)における平成 28 年度以降の積極的な調達価格の設定と早期提示
- 地域商品券を活用した市民共同発電や、地域の未利用バイオマス活用による再生可能エネルギー導入など、地域経済循環、地方創生につながる取組に対する支援

### (3) 地域におけるスマートなエネルギー利用の促進

- 地域におけるスマートコミュニティづくりが構想段階を経て実装段階に進むために必要な切れ目のない支援策の実施

### (4) 電気料金負担増に伴う事業者等への特段の配慮

- 電気事業者の電気料金改定による地域経済への悪影響を避けるため、FIT 賦課金減免制度の適用要件の緩和など、中小事業者等への負担軽減措置の実施

## 2. 提案の理由

- 福島第一原子力発電所の事故の教訓を踏まえ、原発に依存しない新しいエネルギー社会の構築に向けた取組が求められている。
- 低炭素社会づくりに向けて再生可能エネルギーの導入を強力に推進する必要がある。
- 地域創生にとって必要な地域内経済循環を促進する再生可能エネルギー導入の取組や、スマートコミュニティづくりを積極的に進めていく必要がある。
- 国において積極的な財政出動を実施されている状況下、地域経済の下振れリスクを回避するためにも、電力コストの増加に対応した特段の配慮が必要である。

## (本県の取組状況と課題)

### (1) 滋賀県再生可能エネルギー振興戦略プラン

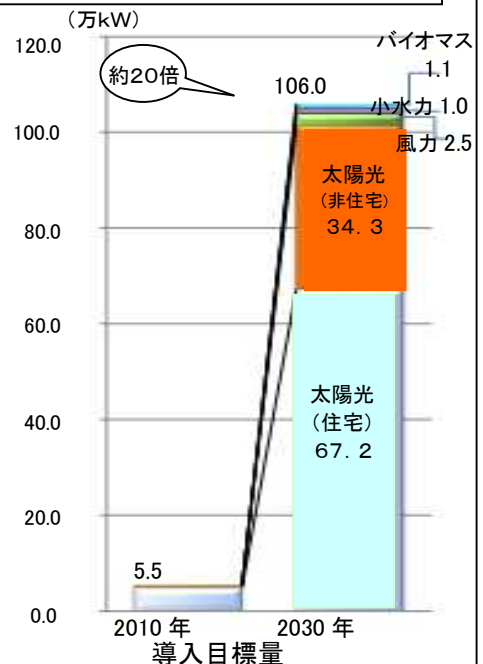
#### 振興戦略プランの基本理念

##### ■地域主導による「地産地消型」「自立分散型」エネルギー社会の創造

⇒地域における様々な取組主体が、地域に賦存する資源を最大限活用しながら、生活や産業活動に必要なエネルギーを可能な限り地域の中から生み出すとともに、地域の中にエネルギー源を分散配置することにより、環境に配慮した、産業振興に繋がる、災害に強い社会を築く。

#### 振興戦略プランに掲げる6つのプロジェクト

- (1) 家庭・事業所における「導入加速化」
- (2) 農山村の地域資源を活用したエネルギー創出
- (3) 災害に強く、スマート化した地域づくり
- (4) 地域エネルギー創出支援
- (5) 関連産業振興
- (6) 県庁率先



### (2) 滋賀県における取組

～新しいエネルギー社会の実現に向けて～

#### I 地域主導によるエネルギーシフトに向けた施策の総合的な推進

普及啓発や人材育成等の取組の総合的な推進

(「新しいエネルギー社会づくり」の検討、「しがスマートエネルギー推進会議」開催等)

#### II 再生可能エネルギーの導入促進等

(家庭) 省エネ・創エネ行動の促進

(地域) 地域主導型プロジェクトの支援、木質バイオマス・小水力の利用促進

(事業所) 省エネ・創エネ行動の促進に加え、電気需要の平準化の取組促進

(県庁率先) 下水汚泥の燃料化や県施設等の有効活用等を積極的に推進

#### III エネルギー関連の産業振興・技術開発

滋賀の強みを活かし、新たな強みを生み出す滋賀発の産業の創造に向けた取組の推進

(エネルギー・環境関連の研究開発支援、蓄電池材料開発支援等)